

# スポーツ川越

発行 川越市体育協会



小江戸川越ハーフマラソン2018より

## 人生一〇〇年時代

川越市体育協会 副会長 牛久保努



川越市体育協会創立七十周年という節目の年に歴史と伝統ある川越市体育協会副会長に選任されました。微力ではありますが川越市体育協会のさらなる発展のために努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、新元年である本年は、ラグビーワールドカップが日本開催となり、翌年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。川越市も東京オリンピックゴルフ会場となりますが、世界のトッププレーヤーの戦いが日本国内で間近に見られますことは、これを機に更に多く国民のスポーツへの関心と健康体力づくりのカンフル剤となることを期待したいところであります。

昨年六月、政府により『人生一〇〇年時代基本構想』が取りまとめられました。健康寿命が世界一の長寿社会を迎え、今後更なる健康寿

命の延伸も期待されようとしている中で、こうした人生一〇〇年時代には、高齢者から若者まで、全ての人々が活躍し続けられる社会、安心して暮らせる社会が必要であり、その重要なカギを握るのが「人づくり革命」、**「人材への投資」**であるとされています。

そんな中、スポーツ庁より一昨秋に公表された二〇一七年度体力・運動能力調査によると、高齢者の体力が向上している一方で、働き盛りの三十歳台後半の体力は低下傾向にあり、女性のスポーツ頻度も中学生から四十歳代女性の世代で下がっていることが分りました。

人生の幸福は健康保持が大前提であります。一人ひとりが進んで健康体力づくりに勤しみ、自分自身への投資を認識、実践することが人生一〇〇年時代に必要なのではないでしょうか。

昨年八年越しの小江戸川越ハーフマラソンに出走しました。目標二時間切り僅か及ばずでしたが、本年第十回記念大会を目指し私も自己投資に勤しみたいと思います。

# 第71回 川越市民体育祭

## 水泳協会

■日程：8月19日(日)  
 ■会場：県立川越高校プール  
 ■参加者数：985名



市民体育祭水泳の部は、小学3年生から75歳超えまで幅広い水泳愛好者参加のもと開催されました。最近、高齢者の選手増により、年齢を60歳以上から5歳毎に区分し、多くの人が入賞できるよう配慮しています。今大会では、日頃の練習の成果が実り10個の新記録が生まれました。保護者等も数多く来場し、黄色い声援が夏空に響き渡り充実した大会になりました。

## スケート連盟

■日程：7月14日(土)  
 ■会場：埼玉アイスアリーナ  
 ■参加者数：45名



会場を川越から上尾に移して3年目、参加者が多少減りましたが、盛大に大会が開催されました。過去の参加者からは、平昌オリンピックや世界ジュニア大会に出場する選手を送り出しています。当日は、選手全員銀盤の上で元気よく楽しく競技をしていました。

## ソフトボール協会

■日程：8月19日(日)～11月4日(日)  
 ■会場：入間大橋グラウンド 他  
 ■参加者数：2827名



第71回市民体育祭に男子101チーム、女子4チーム、シニア17チーム、延べ2827人が参加しております。男子はA B C Dのクラス別に別れ、トーナメント方式による入れ替え戦を行っております。女子、シニアはリーグ戦形式で行っております。ソフトボールの町、川越をスローガンに熱戦を繰り広げております。尚、高校の市民体育祭にも審判を派遣しております。

## テニス協会

■日程：9月2日(日)～10月13日(土)  
 ■会場：川越運動公園  
 ■参加者数：884名



市民体育祭テニスの部は、川越市在住の勤者とテニス協会登録者であれば、どなたでも参加できます。大会は、県大会を目指す競技志向の種目と、ジュニアからベテランまで幅広い年齢層の方が参加しやすいように年齢別に種目が分かれています。大会が始まってから終わるまで約1か月半程を要しましたが、選手、応援の方々、役員の協力により、無事終了することができました。

## ゲートボール連合会

■日程：10月15日(月)  
 ■会場：川越市民グラウンド  
 ■参加者数：60名



秋の到来を告げる川越市ゲートボール大会(市民体育祭ゲートボールの部)が、10月15日(月)に市民グラウンドに12チーム60名が集い開催されました。現在、ゲートボール界は競技者の高齢化に見舞われており、川越も同様の状況ではありますが、我が国の復興、高度経済発展に寄与された皆さんに、当日は生憎の曇天ではありましたが、元気一杯にゲームを楽しんでいただきました。

71回川越市式体育祭 (ゲートボール) 2018.10.15

# 加 盟 団 体 紹 介

## 体操連盟

体操連盟は、体操と新体操から成り立っており、子供を対象に指導しています。

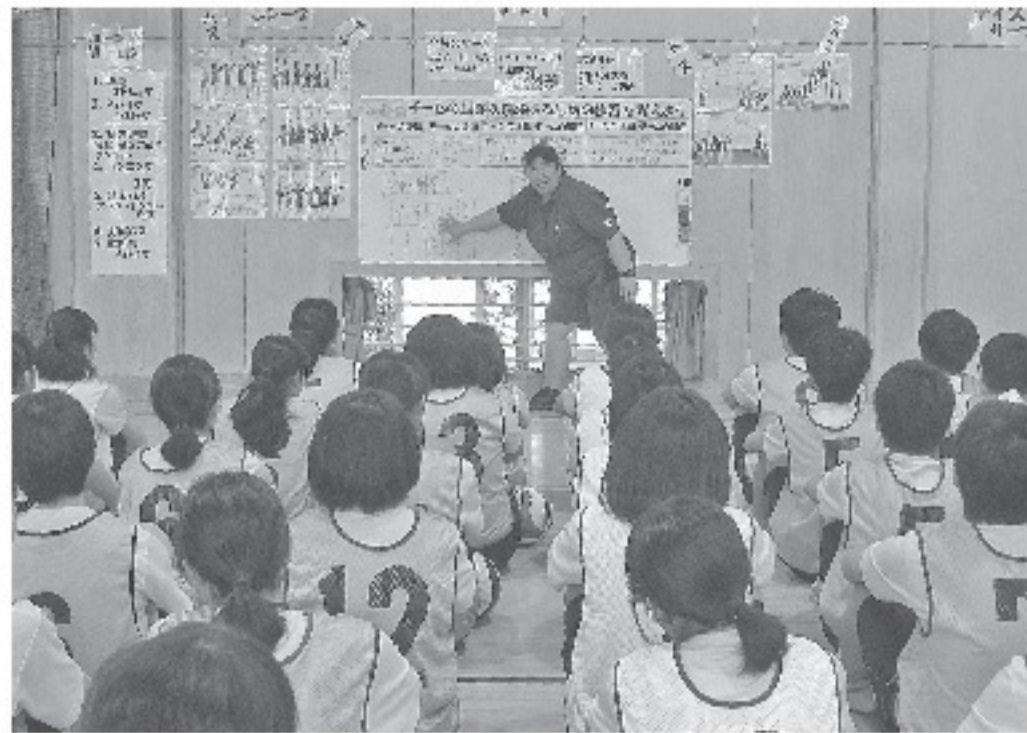
体操は、その名のとおり、体をいかに巧みに操って美しく魅せるスポーツです。

力と柔軟性、スピードと静止、バランスと跳躍力をコントロールします。

体操連盟は、日本チームが目指す「美しい日本の体操」を手本としています。



## 中学校体育連盟



中学校体育連盟は、体育の授業を研究する「研究部」と運動部活動を運営する「競技部」で構成されています。

研究部は、体育教師の授業力向上を目指し2回の授業研究会を実施、学習指導について研究を行っています。

競技部では、15種目の専門部が中心となり年2回の公式戦をはじめ、競技力向上を目指して意欲的に活動を行っています。

今後も「心身ともに健全で、たくましい生徒の育成」に取り組んでいきます。

## なぎなた連盟

なぎなた連盟は、「メン」、「スネ」、「ドウ」、「コテ」大きな声を出して、いつもお稽古しています。2m以上の長さであるなぎなたは、長刀とも言われ扱いが難しいですが、反面、年齢や男女に関係なくできるのが魅力のひとつです。

世界選手権大会もあり、外国の方達にも人気があります。

音楽に合わせて演武するリズムなぎなたもあり、また違った楽しみがあります。

健康のためにもなぎなたを振って汗を流しています。



# 第15回 川越市生涯スポーツフェスティバル 生涯スポーツフェスタ2018

平成30年11月3日(土・祝)、

ウォーキングコーナー(一般、

川越運動公園を会場として「第15

親子・家族の部 計406名)、

回川越市生涯スポーツフェスティ

綱引きコーナー(小学生、中学生、

バル(愛称「生涯スポーツフェス

一般の部 計74チーム 791

タ2018)」が、2163名の

名)、ふれあいコーナー(23コー

参加をいただき盛大に開催するこ

ナー 906名(述べ参加者数

とができました。

6256名)、体力測定コーナー

子供から大人まで、市民の誰も

(計60名(述べ参加者数195名))

が気軽にスポーツを体験し、心身

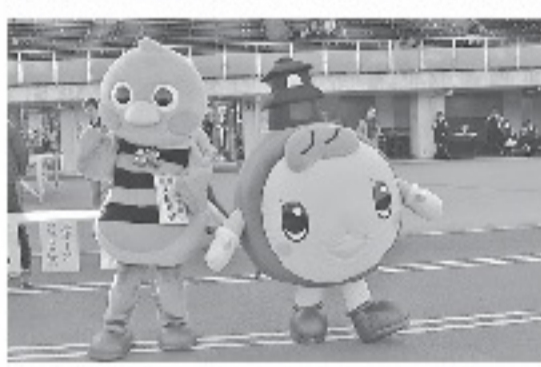
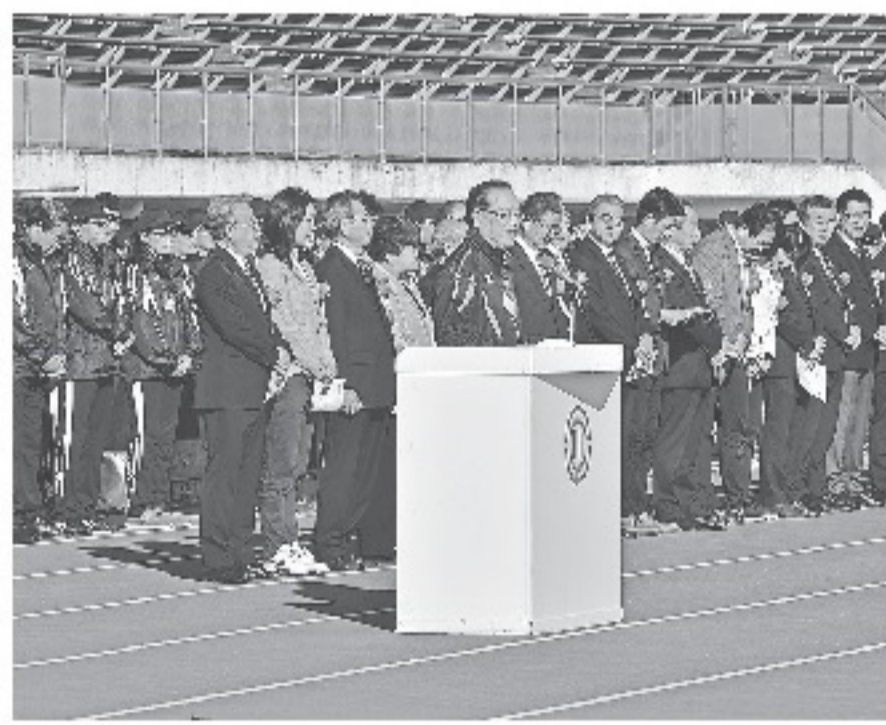
の4つのコーナーに分かれ、多くの

の健康増進と市民相互の交流を図

の参加者来場のもと、無事に終了

ることが目的です。

いたしました。



# 祝 南古谷クラブ

## ママさん全国大会出場のあゆみ

川越市バレーボール連盟

理事 中村悦子  
(南古谷クラブ監督)



川越市バレーボール連盟婦人部会に所属している南古谷クラブは平成三十年五月の「第四十九回全国ママさんバレーボール大会」の埼玉県予選で優勝し、八月に兵庫県で開催された全国大会に埼玉県代表として出場して参りました。

南古谷クラブは創部三十五年で全国大会出場は三回目となります。十四年前に出場した全国大会の後は達成感でほとんどのメンバーが退き、三回目の全国

大会を目指して少人数から練習を始めました。この十年の間にメンバーも増え、対外試合を積極的に取り入れる事により徐々に実力も付き始め、試合で勝利するようになり、全国大会の県予選に挑戦できるチームになりました。

ところが昨年度の平成二十九年の県予選では決勝で敗退、二位という結果に涙しました。この前年度の悔しさと練習の成果がチームワークとしてまとまり、全員が「勝ちたい。全国大会に行きたい。」という気持ちで溢れ、ついに今年度出場権を得る事ができました。

大会初日の開会式では入場行進のスケールの大きさと各県代表チームと交流し、全国出場の実感を噛み締めました。二日目は親善試合にて香川県と宮崎県と戦い二戦全勝で良いスタートが切れました。しかし、三日目の本選のトーナメント戦、緊張のせいか固くなり本来の実力が出ません。「神戸まで来てこんな負け方をしていいのか」と聞く



と「いやです」と返して来ましたが、南古谷に流れが来る事が無いまま初戦で京都府に〇―二のストレートで敗退しました。

バレーボールは生涯スポーツです。続けて行けば五十歳以降の全国大会を目指す事ができます。この悔しさと経験を糧とし、更なる技術の向上と気持ちの強さをもって今後のバレーボール人生に生かしてくれることを望みます。

### 連盟・協会 問い合わせ先一覧

団体名	連絡責任者
野球連盟	和田昌男
卓球連盟	仲純平
ソフトテニス連盟	野口暁則
バレーボール連盟	矢島信宏
バスケットボール連盟	鈴木俊夫
サッカー協会	坂代暁生
柔道連盟	及川誠
剣道連盟	小谷野幸男
弓道連盟	岡野茂
空手道連盟	庄子秀和
陸上競技協会	岩瀬善彦
水泳協会	佐藤明
スキー連盟	宮本一彦
クレール射撃協会	小原征男
ライフル射撃協会	西川仁
スケート連盟	大貫了

団体名	連絡責任者
体操連盟	大塚賢一
小学校体育連盟	伊藤雅
中学校体育連盟	内谷雄大
高等学校体育連盟	猪股美季
レクリエーション協会	黒澤啓子
バドミントン連盟	平岡和子
少林寺拳法協会	吉野広二
ソフトボール協会	関口竜太郎
テニス協会	川尻康夫
なぎなた連盟	道本美和子
ラグビーフットボール協会	岩田剛
ゲートボール連合会	石田稔
グラウンドゴルフ協会	本居政明
ダンススポーツ連盟	中野廣司
ゴルフ協会	神田賢志